

(別紙 1)

平成 29 年度～平成 33 年度 社会福祉法人 薫英会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 薫英会		法人番号	6070005005321				
法人代表者氏名	理事長 大林 裕子							
法人の主たる所在地	群馬県北群馬郡吉岡町上野田 3 4 7 1							
連絡先	0 2 7 9 - 5 4 - 6 5 4 3							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成 29 年 6 月 1 6 日							
評議員会の承認年月日	平成 29 年 6 月 2 3 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成 28 年度末現在)	1 か年度目 (平成 29 年度末現在)	2 か年度目 (平成 30 年度末現在)	3 か年度目 (平成 31 年度末現在)	4 か年度目 (平成 32 年度末現在)	5 か年度目 (平成 33 年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	243,060 千円	243,060 千円	143,060 千円	43,060 千円	0 千円	0 千円		0 千円
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		0 千円	▲100,000 千円	▲100,000 千円	▲43,060 千円	0 千円	▲243,060 千円	
本計画の対象期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 3 1 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目						
	小計					
2 か年度目	薫英荘建替工事	社会福祉事業	既存	昭和 53 年 1 月開所以来、40 年が経過。施設各所の老朽化、利用者の重	有	400,000 千円

				度・高齢化に伴う設備整備（居室・廊下・トイレ・浴室）の必要性、また昭和 58 年以降の建物の耐震基準を満たしていないため、施設本体の建て替え工事を計画。（2 カ年計画前期）		
				小計		400,000 千円
3 か年度目	薫英荘建替工事	社会福祉事業	既存	昭和 53 年 1 月開所以来、40 年が経過。施設各所の老朽化、利用者の重度・高齢化に伴う設備整備（居室・廊下・トイレ・浴室）の必要性、また昭和 58 年以降の建物の耐震基準を満たしていないため、施設本体の建て替え工事を計画。（2 カ年計画後期）	有	400,000 千円
				小計		400,000 千円
4 か年度目	在宅障害者等に対する生活介護等施設整備事業	社会福祉事業	新規	在宅（グループホーム等の生活者含）の障害者を対象に、通所による生活介護等の福祉サービスを提供するため、施設整備事業を行う。	有	43,060 千円
				小計		43,060 千円
5 か年度目						
				小計		
合計						843,060 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業 （薫英荘建替工事）	昭和 53 年 1 月開所以来、40 年が経過。施設各所の老朽化、利用者の重度・高齢化に伴う設備整備（居室・廊下・トイレ・浴室）の必要性、また昭和 58 年以降の建物の耐震基準を満たしていないため、施設本体の建て替え工事を計画。（2 カ年計画）

② 社会福祉事業 (生活介護等事業)	地域の需要に応えるべく、在宅（グループホーム等の生活者含）の障害者を対象に、通所による生活介護等の福祉サービスを提供するため、施設整備事業を計画。
③ 地域公益・その他公益事業	①及び②の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
薫英荘建替工事	計画の実施期間における事業費合計	0千円	400,000千円	400,000千円	0千円	0千円	800,000千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	0千円	100,000千円	100,000千円	0千円	0千円	200,000千円
		補助金		300,000千円	300,000千円			600,000千円
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
在宅障害者等 に対する生活 介護等施設整 備事業	計画の実施期間における事業費合計	0千円	0千円	0千円	43,060千円	0千円	43,060千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	0千円	0千円	0千円	43,060千円	0千円	43,060千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
その他								

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	薫英荘建替工事
主な対象者	障害者
想定される対象者数	施設入所支援50名、生活介護54名、短期入所6名
事業の実施地域	群馬県内
事業の実施時期	平成30年4月1日～平成32年3月31日

事業内容	昭和 53 年 1 月開所以来、40 年が経過。施設各所の老朽化、利用者の重度・高齢化に伴う設備整備（居室・廊下・トイレ・浴室）の必要性、また昭和 58 年以降の建物の耐震基準を満たしていないため施設本体の建て替え工事を計画。（2 カ年計画）	
事業の実施スケジュール	1 か年度 目	
	2 か年度 目	昭和 53 年 1 月開所以来、40 年が経過。施設各所の老朽化、利用者の重度・高齢化に伴う設備整備（居室・廊下・トイレ・浴室）の必要性、また昭和 58 年以降の建物の耐震基準を満たしていないため、施設本体の建て替え工事を計画。（2 カ年計画前期）
	3 か年度 目	昭和 53 年 1 月開所以来、40 年が経過。施設各所の老朽化、利用者の重度・高齢化に伴う設備整備（居室・廊下・トイレ・浴室）の必要性、また昭和 58 年以降の建物の耐震基準を満たしていないため、施設本体の建て替え工事を計画。（2 カ年計画後期）
	4 か年度 目	
	5 か年度 目	
事業費積算 (概算)	・ 改築費用	800,000 千円
	・ 内 訳 補助金 75%	600,000 千円
	自己資金	200,000 千円
	合計	800,000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 200,000 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

事業名	在宅障害者等に対する生活介護等施設整備事業
主な対象者	地域の知的障害者等
想定される対象者数	20 名
事業の実施地域	群馬県内
事業の実施時期	平成 32 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日

事業内容	在宅（グループホーム等の生活者含）の障害者を対象に、通所による生活介護等の福祉サービスを提供するため、施設整備事業を行う。	
事業の実施スケジュール	1か年度 目	
	2か年度 目	
	3か年度 目	
	4か年度 目	生活介護等の施設整備を行い、通所による生活介護等の福祉サービスを提供する。
	5か年度 目	
事業費積算 (概算)	・新築費用	43,060千円
	・自己資金	43,060千円
	合計	43,060千円（うち社会福祉充実残額充当額 43,060千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由